

平成30年1月16日

踏切と～まれ！ 『厳寒季の踏切事故防止キャンペーン』を行います！

JR北海道では、1月21日から1月30日まで、凍結路面でのスリップ等による踏切事故の防止を図るため「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

これから本格的な厳寒季を迎えるにあたり、道路はますます滑りやすい状態になることが想定されます。そこで「厳寒季の踏切事故防止キャンペーン」では、社員及び交通関係協力団体による踏切・駅頭での啓発活動などを通して「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行をドライバーに呼びかけます。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■実施期間

平成30年1月21日（日）から1月30日（火）までの10日間

■実施内容

◎踏切における安全通行の呼びかけ

- ・ ラジオCMの放送
- ・ 列車内ポスター掲出による呼びかけ
- ・ 踏切等でのパンフレット、ポケットティッシュ配布
- ・ 列車内での業務用放送での呼びかけ
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・ 関係機関・企業及び各団体等への呼びかけ
- ・ 札幌駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

＜冬期における踏切事故＞

平成29年度 冬期間（12月～3月）における踏切事故は、平成30年1月中旬時点で、1月13日に室蘭線 虎杖浜～竹浦間の幌内通り踏切で1件発生しています。

また、過去5年間の踏切事故の約56%が路面状況が厳しくなる冬期間に発生しています。
（参考）平成29年度の冬期以外での踏切事故は貨物列車の事故を含め3件発生

冬本番を迎えるこれからの時期は、踏切手前で車がスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。

「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」「早めのブレーキとスピードダウン」など、踏切での安全通行の呼びかけを行ってまいります。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における呼びかけにつきましては北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の方々にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	1月23日(火)	10:00	室蘭線	沼ノ端構内	拓勇通り踏切
		10:00	函館線	塩谷～小樽	上砂留踏切
		11:00	室蘭線	稀府～黄金	岩田前通り踏切
	1月24日(水)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
		10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
	1月25日(木)	11:00	函館線	苗穂構内	東9丁目踏切
	1月26日(金)	11:00	千歳線	長都構内	東6線踏切
1月29日(月)	11:30	函館線	桑園駅	駅前(西口・東口)	
釧路支社	1月23日(火)	10:30	根室線	釧路駅	釧路駅コンコース
	1月25日(木)	13:10	根室線	帯広駅	帯広駅改札口・コンコース
旭川支社	1月23日(火)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
	1月24日(水)	9:00	宗谷線	南稚内構内	弁天通り踏切
	1月26日(金)	10:10	函館線	旭川駅	旭川駅コンコース
	1月29日(月)	10:00	宗谷線	名寄構内	南2丁目踏切
函館支社	1月25日(木)	10:30	函館線	函館駅	駅前広場・コンコース
		13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。